

あゆみ

医療法人社団 博愛会 木阪病院
〒739-0003 東広島市西条町土与丸 1235 番地
TEL 082-421-0800
FAX 082-421-0810



CONTENTS

1. 新任医師の紹介
2. 透析室の紹介
3. リハビリテーション科通信
4. 消炎鎮痛療法

5. 看護小規模多機能型居宅ささか
6. 病院事務より
7. 認知症ケアの紹介
8. 求人情報
9. 外来担当表&MAP

新任医師紹介

かじはら けんた

梶原賢太先生

この度 13 年に渡る医局人事での勤務に終止符をうち、こちらにお世話になることになりました。

これまで、重症心不全治療、心臓カテテル手術、ペースメーカー植え込みといった急性期、観血的医療を主に仕事と



していました。仕事をする中で、患者さんの生活習慣に身近で早く介入することで重症化を防ぎたい。命は助かったが自宅へ帰れず転院した人にはどういうリハビリが行われているのだろうか?といった考えをずっと抱いておりました。

今後はこれまでやってきたことを生かしつつ予防医学、回復期、慢性期リハビリテーション、在宅医療等これまで携わらなかった領域でも頑張っていきたいと思っております。

License

専門科目: **循環器内科学、不整脈**

日本内科学会 認定内科医

日本内科学会 総合内科専門医

日本循環器学会 循環器専門医

日本不整脈心電学会 不整脈専門医

●医師になろうと思った動機

実家が老人ホームであり、子供の頃からお年寄りが周りに多く、皆様のお役に立てる大人になろうと考えていました。

●これから挑戦したいこと

臨床医としていろんなことを学びなおしたいです。

●患者様へ一言

なんでも気軽にご相談ください!

透析室より

木阪病院の透析室は、ベッド数は6床で、現在、月・水・金の週3日1クールで稼働しています。スタッフは、医師1名、病棟兼任の看護師7名、臨床工学技士1名で治療を提供しています。透析室は2階一般病棟と同じフロアにあります。透析通院中に体調不良等により入院が必要になった場合は、療養病棟にて入院加療対応できる点が当院の特徴です。

透析設備は、よりきれいな透析液で治療を行うために、自動溶解装置を取り入れています。透析液は、水処理装置内にて水道水の不純物や塩素などを取り除いて「透析用水」とし、粉末透析用材と濃度調整して作成しますが、粉末透析用材を装置に投入する時に細菌暴露が最も起こりやすいといわれています。自動溶解装置は、粉末透析用材の入ったボトルを装置内で自動的に開封し溶解することで、ほとんど外気に触れずに、きわめて清浄度の高い透析液を作成する事ができる装置です。当院では、自動溶解装置をはじめ透析液供給装置、透析液再循環装置などの機器を計画的に更新し、安心安全な透析治療の提供に努めています。

リハビリテーションを導入しました

透析患者さんにとって運動は、身体機能の維持のみならず、生活の質を向上させるうえでも重要です。しかし、週3回通院するだけでも大きな負担であり、運動のために新たに施設や医療機関に通うことは現実的とは言えません。このため、透析をしている最中に運動療法を取り入れることが有効です。当院では、昨年の秋より新たな取り組みとして、リハビリテーションを取り入れ、透析効率と患者様のQOL向上に力を入れています。透析患者さんは、透析開始後1時間程度の時点から、仰臥位のままで、足を動かしてペダルをこぐ運動を行います。この運動療法を通じて、透析効率が向上し、透析中の血圧低下が起こりにくくなるケースがみられています。

透析室の収容患者数は少ないですが、1回の透析で2名のスタッフが透析を担当し、患者様とより細やかなコミュニケーションを図りながら、各患者様の病状や生活状況にあった治療を心がけています。

リハビリテーション科 通信

当院で心大血管疾患リハビリテーション（以下 心リハ）の提供を開始し、2年2ヶ月が経ちました。以前の広報誌でも述べさせていただいたように、心リハは多くの専門医療職が関わる必要があることから、専門知識の共有を目的として、昨年11月に多職種に対して研修を行いました。

木阪智彦先生 (Harbor-UCLA Medical Center)、金井香奈先生 (広島大学病院心不全センター理学療法士)、前田加奈子先生 (健康運動指導士) の3名の外部講師を招き、「心臓リハビリテーションの包括的介入—急性期から2次予防—」の題材で研修を開催し、急性期治療から心リハで重要となる退院後の2次予防について学ばせていただきました。当院の入院・外来で関わらせていただく患者様は、循環器の疾患だけでなく、脳血管や運動器などの問題も併せて抱えられている方が多いことから、どのような事に

注意する必要があるか? など、学んだ事を今後のサポートに活かしていけたらと考えています。また、「患者様の本音をお聞きできるかどうかも大切」という話がありました。当院では運動療法前に必ず医師の診察を受けていただいておりますが、その場で先生に伝え忘れたり、先生に言いにくいこともあると思います(怒られるかも・・・)。その中には大切な情報が含まれていることがあります。運動療法は40~60分実施させていただいており、運動を行いながら皆様と色々なお話をさせていただくなかで、実は・・・とお話いただくことが多くあり、実際にとても大切な内容となっていると実感しています。皆様に信頼してお話していただけるよう頑張っ参りますので、今後ともよろしくお願ひ致します。(もちろん、当院の先生はやさしいので、遠慮なく相談してください。)

リハビリテーション科

消炎鎮痛処置のご紹介

消炎鎮痛とは、様々な疾患に伴う痛みに対し、医師の診察に基づいて理学療法士が行う機器を用いた処置によって痛みの軽減を図る治療です。

当院の消炎鎮痛治療の特長は、医師の診察のみでなく理学療法士が評価を行う点です。理学療法士による消炎鎮痛処置を行ったうえで改善を認めない場合は、疾患別リハビリテーションの導入などを検討することができます。消炎鎮痛処置と運動療法を適切に行うことで、より効果的に痛みを軽減することを目指して治療を行っています。また、当院には物理療法の専門理学療法士(一定の研修を受けて認定され

る理学療法士学会の専門資格取得者)が在籍していますので、安心してご相談ください。

消炎鎮痛処置の内容と適応疾患・症状は以下の表をご参照ください。痛みの原因によって治療内容は異なりますが、痛みでお悩みのある方は一度下記までお問合せください。

消炎鎮痛治療は予約制です

お電話にてご予約⇒担当医師と理学療法士による評価⇒処置を実施(15~30分)

ご予約は082-421-0800(木阪病院)

担当: 實延(さねのぶ) (専門理学療法士)

処置内容

適応疾患・症状

ホットパック	加熱した木綿のバックをタオルなどで多い、患部に当てる温熱療法です。	慢性疼痛・筋肉痛、腰痛、
赤外線	赤外線治療機を使用した温熱療法です。痛みの軽減や筋のリラックス作用があります。	リウマチ、変形性関節症、筋スパズム
パラフィン浴	パラフィンの電動加熱を用いる温熱療法です。皮膚に触れたパラフィンはすぐに固形化し、皮膚がパラフィン膜に覆われて温熱効果が得られます。	リウマチ、骨関節症、手部・足部の打撲、腱鞘炎、関節拘縮
マイクロウェーブ	電磁波を利用した深部過熱を目的とした温熱療法です。	リウマチ、腰痛、変形性関節症、打撲・捻挫・脱臼・骨折の慢性期疼痛 腱鞘炎の慢性期疼痛、肩関節周囲炎
超音波	ジェルを塗った治療対象組織に導子を当て、組織の浅部・深部に対して温熱効果と非温熱(機械的)効果が得られる治療法です。	慢性で比較的限局した疼痛 ギプス固定後や火傷後の拘縮 術後の癒着や癒痕、筋スパズム 靭帯損傷・腱損傷、捻挫・打撲
低周波干渉波	電気刺激療法で、低周波の電流を流し、筋肉の緊張をほぐし、痛みを抑えたり神経にも作用します。	筋スパズム、疼痛、 脱神経筋の萎縮防止、神経痛
微弱電流	弱い電気を流して組織の治癒を図ります。	靭帯損傷・腱損傷による腫脹、運動器の急性疼痛
メドマー	空気圧を利用した医療マッサージ器を用いた治療法です。	筋肉疲労、リンパ浮腫
炭酸浴	高濃度の炭酸が溶けた湯に下肢を浸すことで、血流増加などが得られます。	循環障害

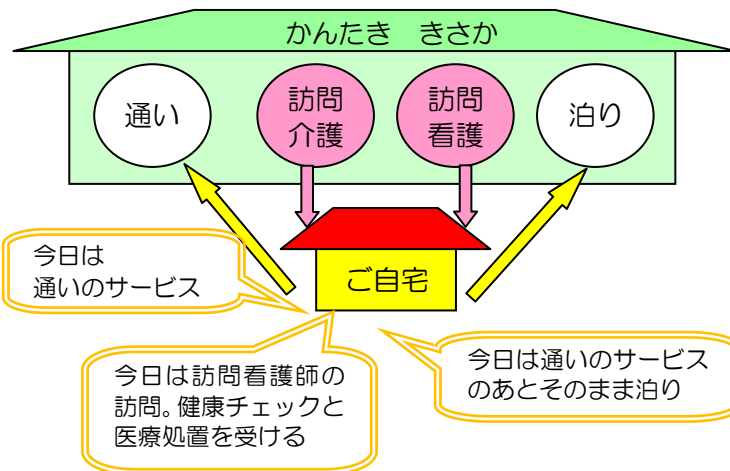
看護小規模多機能型居宅介護きさか

病院事務より

医療法人社団博愛会では、平成30年4月に

看護小規模多機能型居宅介護きさかを開設予定です。

看護小規模多機能型居宅介護（かんたき）とは、ご利用者や家族のニーズに合わせて、住み慣れた自宅・地域で安心して暮らし続けていただくためのサービスです。小規模多機能型居宅介護と同じように、「通い」「泊り」「訪問（看護・介護）」を1つの事業所のサービスとして組み合わせて利用することができます。『複数のサービスを利用したい』、『要介護度、医療必要度が中重度になっても入院・入所しないで、できるだけ住み慣れた自宅で生活したい』、『顔なじみのスタッフにお世話をしてもらいたい』、というニーズに応えます。どうぞご期待ください！



平成30年4月

『看多機きさか』開設予定！



オープニングスタッフ多数募集！！

職員募集！

● 介護職（木阪病院/介護老人保健施設きさか）

→病棟または老健療養室での勤務です。

夜勤のできる方、大歓迎！！

● 看護職（木阪病院）

→病棟での勤務です。ママさんナースが多数勤務しています！

☞夜勤が難しい場合や、短時間勤務を希望される場合でも、相談可能です！

● 訪問看護師

→訪問看護ステーションで、在宅のキーマンとして働きませんか？



禁煙外来はじめました

禁煙を始めることに遅すぎるということはありません！平成29年6月1日より、**木阪病院においても禁煙外来を開始します。**

健康保険にて禁煙治療を受けるには、いくつかの要件がありますが、禁煙を考えている方や過去に禁煙を試みたがうまくいかなかった方など、相談してみませんか？

いつから始めても禁煙開始直後から効果は表れはじめます。あなたと、あなたの大切な方の健康の為に、是非この機会に禁煙に挑戦してみませんか？

喫煙と健康問題
(厚労省)



被爆二世健康診断のご案内

今年度から、木阪病院においても**被爆二世健康診断**を受けることができるようになりました。二世健診の範囲内では、本人負担はありません。

是非、この機会に受けてみられてはいかがでしょうか。

<健診の概要>

【対象者】被爆二世（広島被爆にあつては昭和21年6月1日以降に生まれた方）

【申込方法】県に専用ハガキもしくは、電子申請により受診申し込み（広島市在住の方は広島市へ申し込み）

【申込期間】平成29年6月1日～平成30年1月31日

【実施期間】平成29年6月10日～平成30年2月28日

ご不明な点がございましたら、病院受付までお問い合わせください。 電話：082-421-0800

博愛会の
ホームページを
リニューアルしました！

医療法人社団 博愛会



<http://www.kisaka-hp.or.jp>



博愛会では、「子育てサポート企業」として 厚生労働大臣の認定、「くるみんマーク」の認定を受けています。



◎24時間対応の保育室完備！！

施設見学にも随時対応しておりますので、お気軽にお問い合わせください！

お問い合わせ先

082-421-0800 担当：総務課 貝川

認知症ケアについて

認知性とは、一度は正常に達した認知機能が、後天的な脳の障害によって持続性に低下し、日常生活や社会生活に支障をきたすようになった状態をいいます。加齢に伴う物忘れは正常な認知機能低下として、認知症とは異なります。また、入院など大きな環境の変化に伴い軽度の意識混濁を生じる「せん妄」も、認知性とは区別されます。

認知症のある方が入院されると、入院している自分の状況を理解することが困難となり、せん妄を引き起こすことがあります。入院の事実や理由を覚えられないために混乱したり、治療や処置時に安静を保つことができなくなると、治療の継続が難しくなってしまいます。

当院では、せん妄に対して予防的に介入できるように、「認知症ケア」や「認知行動療法」など種々の外部研修会に職員が参加したり、院内研修も行い、認知症の理解を深め援助の評価や看護計画の充実を図るようにしています。昨年11月には、神経内科の専門医による院内研修において、認知症とせん妄の違いや、専門的な認知症薬について、法人全体から多職種の職員が学びました。12月には、看護職員から介護職員へ、認知症のある方への対応について講義を行いました。講師が「攻撃性“のある認知症者への対応”」を例に、どのような対応が考えられるのかを紹介し、日ごろの業務においては、実際に患者様に対応するなかで、「このようにすると良かった」という

情報を共有することがよいケアにつながることで、など話をしました。病棟の看護師をはじめ、すべての職種が認知症に関する専門知識に基づいて適切な対応を行うことで、認知症症状の悪化を予防し、身体疾患の治療を円滑に受けられることを目指し、今後も様々な研修に取り組んでいく予定です。

講義より

「ここだけは押さえてほしいポイント！」

◇認知症とせん妄はイコールではない。/ ◇理解はできない状態だとしても、気分・感情は保持される。困った患者様だと決めつけて対応を間違えると、さらに悪化する可能性がある。/ ◇一人で対応するのではなく、みんなで声かけや対応方法について情報を共有することが、よいケアにつながっていくのではないかな。

研修参加者アンケートより

「医療従事者でありながら、認知症とせん妄が違う病態であることを詳しくは分かってなかった。看護師はケアに一番関わってくるので、知識を持った視点で接していきたい。」/ 「患者様に声かけするときは見える位置から行う。/ もっと近くで、タッチングしてから声かけを行う。」/ 「認知症の方」という先入観を持たずに、きちんと話を聞いて患者様に伝わりやすいよう工夫をして介護していく。」/ 「認知症の方をケアするとき、困ったときに皆で話し合えるようにしていきたい。」/ 「患者様を認知症と決めて対応するのではなく、原因などを考え、話し合って対応していきたい。」

外来担当表&MAP

木阪病院						
	月	火	水	木	金	土
9:00~12:30	柳	西樂 柳原	齊藤	柳	柳原	交代制
14:30~17:30	田部	梶山	井上	梶原	田部	休診
神経内科	午前			坂本		
	午後		坂本	坂本		

※神経内科は要予約です。

※木阪病院では胃カメラ、大腸カメラ検査が可能です。

木阪クリニック						
	月	火	水	木	金	土
8:30~12:30	木阪 柳原	齊藤 中林	木阪 梶原	齊藤 柳原	木阪 梶原	木阪 中林
14:30~18:00	中林	柳	中林	中林 桜田(整形)	梶山	休診

※整形外科は毎週木曜日14:00から予約制です。

※神経内科は毎月1回土曜日予約制です。

※木阪クリニックでは胃カメラ検査が可能です。

木阪病院、木阪クリニックいずれも胃カメラ検査は随時受け付けております。お気軽にご相談ください。



拡大図



どうぞご利用下さい

木阪病院と木阪クリニック間で、無料のシャトル便を運行しています。ご利用希望の方は病院、クリニック受付へお申し出ください。

※受付にて時刻表をお渡ししています。